

海でのお約束

管理された海水浴場で泳ぐ



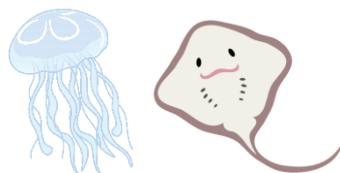
ライフセーバーや監視員などが常駐している管理された安全な海水浴場で遊びましょう。

荒れている海には近づかない



天候によって海の危険は大きく変化します。波が高く荒れているときは決して近づかないようにしましょう。

危険な生物に注意



クラゲやエイに刺された時はすぐに海から出て、冷やすなどの対処をしましょう。痛みが引かない場合は医療機関を受診しましょう。

# 水の事故から命を守るお約束



暑い夏を迎えると海や川で水遊びをする機会が増えてきます。

水遊びは楽しい一方、毎年命にかかわる多くの「事故」が発生しています。

事故に繋がる危険な場所や行為を正しく学び、安全に楽しみましょう。

川でのお約束

危険な場所には近づかない



川の状態は地形によって大きく異なります。危険を示す看板を見つけた場合は決して遊んではいけません。

天気予報を確認し急な増水に備える



安全と思われる場所でも、上流での豪雨による急な増水の危険があります。上流を含めた天候に気を配りましょう。

子供だけでは絶対に遊ばせない



子どもは大人と比べて危険を察知することが難しいです。常に子どもから目を離さないでください。

教室での取り組み

- ・簡易プール使用時の監視体制の徹底
- ・公共プールへ外出時の児童監視スタッフの担当化・監視体制の徹底

出典：「政府広報オンライン」